

報道関係者各位

見る・積む・削る ナノレベルからの表面処理  
**ASTEC2019 第14回先端表面技術展・会議 まもなく開催！**  
表面・界面科学であらゆる産業のニーズに応える専門展

**ASTEC 実行委員会**（事務局：株式会社 JTB コミュニケーションデザイン）は、表面・界面科学であらゆる産業の最先端表面処理ニーズに応える専門展と併催会議「**ASTEC2019 第14回先端表面技術展・会議**」を2019年1月30日（水）から2月1日（金）まで、東京ビッグサイトにて開催します。

近年、あらゆる産業分野で技術革新が進む中、工業製品に用いられる材料も多様化・複合化してきました。

たとえば従来のセラミックスや金属等の「ハードマター」に対し、ゲル、コロイドといった“やわらかい”物質である「ソフトマター」は、既に様々な工業製品に応用されているものの、医療やバイオテクノロジーへのさらなる用途展開が期待されています。また、車体や内燃機関の軽量化を課題とする自動車産業は、材料の耐摩耗性・摺動性・潤滑性など、機械的特性に優れた表面特性を持つ材料を求めています。こうした様々な市場のニーズに応えるため、材料表面や界面の緻密な分析、分析手法や計測装置の簡便化、または材料そのものの新たな開発などが、より一層重要になってまいります。

本展示会は、各種表面分析・計測装置を中心に、最新のコーティング技術や装置、サービスを一堂に会する専門展示会として、表面・界面科学の切り口から、あらゆる産業分野の研究開発に貢献いたします。

**【注目の併催セミナー】**

▽第14回表面技術会議

主催：ASTEC 実行委員会

日時：2019年1月30日（水）10:45～13:00、2019年1月31日（木）10:45～13:00

会場：ASTEC/SURTECH セミナー会場（東4ホール展示会場内）

参加費：各テーマ3,000円（税込）※予稿集代を含む

最先端の表面処理テクノロジーや研究動向をご紹介する毎年好評のカンファレンスです。今年は2日間に渡って、「**【テーマ1】次世代自動車技術 ～ナノ計測・EV・全固体電池～**」と「**【テーマ2】ライフサイエンス・ソフトマテリアルのための先端イメージング技術**」を開催いたします。

▽パネルディスカッション「**トライボロジーにおけるオープンイノベーションの課題と将来**」

主催：株式会社潤滑通信社

企画協力：ASTEC 実行委員会

日時：2019年2月1日（金）10:30～12:15

トライボロジーに関連する先端企業の専門家に集まっていただき、東京理科大学佐々木教授のモデレータのもと、トライボロジー分野におけるオープンイノベーションや国際標準化への取り組み等について討議します。

【モデレータ】 東京理科大学 工学部第一部 機械工学科 教授 佐々木 信也氏

【パネラー企業】 アントンパール・ジャパン、エリオニクス、協和界面科学、三洋貿易、島貿易、新東科学、東陽テクニカ、トリニティーラボ、ナノテック、レスカ

【注目の技術・製品】 ※出展情報から一部抜粋

▽エイチ・エス・エレクトリック（小間番号：4D-08）「HiPIMS 電源の商品化」

初出展

新製品

従来の HiPIMS 法では不可能であった、瞬時電力 1MW を供給可能な HiPIMS 用パルス電源を開発。

出展内容：HiPIMS 電源

▽エスエスシー（小間番号：4C-11）

新製品

高速フレーム溶射(HVAF)によるサーメット溶射を中心とする溶射受託加工を行っている。大島商船高専との共同研究により開発した、コスト低減と安全性向上を実現する溶射装置「低温溶射用 HVAF」を展示。

出展内容：高速フレーム溶射(HVAF)による溶射受託加工、低温溶射用 HVAF

▽協和界面科学（小間番号：4S-16）

新製品

弱い摩擦力で表面を分析したい、実際に使用する数グラムオーダーの領域で測定したいといったユーザーの声に対応し、軽荷重タイプの摩擦計を開発。

出展内容：防曇性評価装置（くもり度合評価）、摩擦摩耗解析装置（軽荷重タイプ）、引張試験機

▽三洋貿易（小間番号：4T-04）「オンリーワンの界面科学機器・耐候性試験機」

新製品

「ニッチで高付加価値」な、日本の研究開発の現場で足りていない穴を埋める最先端の分析機・試験機。

出展内容：ハンディ接触角・表面自由エネルギー解析装置

▽シーシーエス（出展ブース：ラドテック研究会）「UV-LED で実現！硬化・コーティング」

初出展

新製品

深紫外 LED と UV-LED を組み合わせた波長混合タイプの照射器をご提案。

出展内容：波長混合 UV-LED 照射器、トライボロジー用 LED 光源

▽東陽テクニカ（小間番号：4T-13）「あらゆる科学を支える先端イメージング技術」

新製品

従来、測定が困難であったミクロンレベルの薄膜に対し、高精度かつ自動で硬さ・ヤング率等の機械的特性が取得可能な薄膜機械特性評価ナノインデントを展示。

出展内容：薄膜機械特性評価ナノインデント、TESCAN 社製プラズマ FIB-SEM

▽富士フイルムメディアアクセスト（小間番号：4V-09）

初出展

3D レーザー描画によるモールド作製と、原盤を損なわずに量産用複製型（Ni 電鍍）を多数作製する技術を開発。

出展内容：3D レーザー描画によるモールド作製、量産用複製型（Ni 電鍍）、微細加工品の射出成形。

■展示会開催概要

名称：ASTEC2019 第14回先端表面技術展・会議 (<https://www.astecexpo.jp/index.html>)

主催：ASTEC 実行委員会

日時：2019年1月30日（水）～2月1日（金）10:00～17:00

規模：出展者数 45 社・団体、62 小間（初出展者 16 社・団体を含む）※2019年1月10日現在

予定来場者数：50,000 名（同時開催展含む）

【お問い合わせ先】

ASTEC 実行委員会事務局（株式会社 JTB コミュニケーションデザイン内）

担当：門野 TEL：03-5657-0757 E-mail：[astec@jtbcom.co.jp](mailto:astec@jtbcom.co.jp)